

北に育つ

北海道稚内養護学校
学校便り
平成30年12月21日発行
第6号
発行者 首藤 啓美子

「相手の気持ちがわかる」こと

校長 首藤 啓美子

学校の友人関係や社会生活の対人関係の中で、関係性を友好に保つためには欠かすことのできない言葉があります。例えば、よく耳にする言葉に「相手の立場になって考えて」や「相手の気持ちがわかる」などが、それに当たります。

ところで、この「相手の立場」や「相手の気持ち」は、自分にとって理解できるものでしょうか。内緒ですが、私は時々「相手の気持ちは本人にしかわからない」と答えたくなる時があります。私自身のことはさておき、相手の気持ちを推し量ることは、社会生活を営む上で欠かすことのできないことのように思えます。しかし、そのことは他人が伝えようとしていることと、自分が聞いたものについて解釈することが違っていることを示しているだけなのです。

では、この「自分と他人は違う考えをもっている」ことを理解するのは、およそ何歳ころだと思えますか。実は5歳を過ぎないと「自分と他人とは違う」ことを理解するのは難しいようです。

「相手の立場」や「相手の気持ち」を「どうしてわからないの！」と怒るのではなく、「**どうしてわからないのか**」を考えることが大切になってきます。**どうして**がわかれば、**どうやって伝えるとわかるのか**がわかってきます。お互いにわかる努力と、わかってもらう努力をすることが一番大切です。これらを意識すれば、「いろいろな考えがあっている」「自分と他人は違う考えをもっている」と考える人たちが、社会にたくさん増えてくるでしょう。自ずと、その社会は誰もが生きやすい社会になるでしょう。

平成30年も残り少なくなりました。稚内養護学校の周りは例年になく少ない雪で迎える二学期終業式です。今年もたくさんの皆様にご協力をいただき、支えられた一年でした。保護者の皆様、地域の皆様、そして応援して下さった多くの皆様に心から感謝申し上げます。



◎ 学芸会を振り返る！～各学部から ◎

小学部

今年の「はじめの言葉」は、6年生が行いました。最高学年に相応しい格好よい学芸会の始まりを、たくさんのお客さんに伝えることができました。

続けて小学部の演目です。「おおきなかぶ」を演じました。会場にお客さんがたくさんいる中でも緊張することなく、絵合わせや計算、形分けなど、日頃の学習の成果を発揮し、自分の役をしっかりと演じることができました。

最後は、音楽の授業で取り組んだ「おもちゃのチャチャチャ」を様々な楽器を使って、全員で演奏しました。(文責：玉津)



中学部

今年度の中学部演目は「中学生日記」でした。かぎりのない中学部の日常をテーマに、美術ではモチーフづくり、体育ではトレーニングとダンス、音楽では器楽と歌を練習してきました。

本番は、会場のみなさんから大きなご声援と拍手を頂き、生徒達自身がそれを自分の力にして、中学生らしい「楽しさ、元気」に取り組むことができました。(文責：市川)



高等部

高等部フェスタは、日常の学習成果をベースに、自分ができる役割を担い、準備活動を進めてきました。

当日は、たくさんの方々に来ていただきました。その中で、生徒たちの生き生きとした表情が数多く見られたのが印象的でした。高等部の生徒にとって、これまでの作業学習で製作してきた数々の製品を目の前でお客さんの手に渡す経験や、おもてなししたお客さんから笑顔をいただけた経験は、心に残る出来事の一つになったと思います。

ご来店いただき、ありがとうございました。(文責：竹本)



お客様の選んだ製品を、丁寧に袋に入れて渡すことができました。

お客さんをしっかり見て、丁寧に商品を渡したり、笑顔で「いらっしゃいませ！」を言うことができました。



次々に来られるお客さんに対し、笑顔で、落ち着いて対応することができました。



<1月の行事予定>

- 11日(金) 特別支援教育研修会
- 14日(月) 成人の日・開舎日(舎)
- 15日(火) 三学期始業式
- 16日(水) 小学部二計測
- 17日(木) 中学部二計測
- 18日(金) 高等部二計測
- 24日(木) ~30日(水)
学校給食週間
- 28日(月) 高等部入学者選考検査(予定)

<2月の行事予定>

- 5日(火) 男子棟外出(舎)
- 7日(木) 女子棟外出(舎)
- 11日(月) 建国記念の日
- 12日(火) 小学部二計測
- 13日(水) 中学部二計測
- 14日(木) 高等部二計測
- 18日(月) ~28日(木)
卒業生リクエスト給食
- 28日(木) 生活についての話(舎)